

# 臨時農業生産情報

(日照不足と低温に対する技術対策)

令和元年7月8日  
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方气象台発表（令和元年7月8日15時33分）「日照不足と低温に関する青森県気象情報第1号」によると、下北と三八上北を中心に今後2週間程度、日照時間の少ない状態が続くほか、気温も平年に比べ低い状態が続き、かなり低くなる日がある見込みです。

今後の気象情報に注意し、次の事項に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

## 1 水 稲

- (1) 最低気温が17度以下になると予想される場合には、中干しを直ちに中止し、幼穂形成期前は5～6cmのやや深水、幼穂形成期に達したら、10cmの深水にして稲を保温する。
- (2) ほ場を良く見回り、畦畔を補強して漏水防止に努める。

## 2 野菜・花き

- (1) 施設栽培では、生育適温を確保するよう、ハウス開口部を早めに閉めるなど温度管理を徹底する。
- (2) 灰色かび病、べと病などの低温性病害の早期発見・早期防除を徹底する。



報道機関用提供資料	
担当課	(水稲) 農産園芸課稲作振興グループ 総括主幹 腰巡好之
担当者	(野菜、花き) 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ 総括主幹 大和山真一
電話番号	(水稲) 直通 017-734-9480、内線 5073 (野菜、花き) 直通 017-734-9481、内線 5076
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 船水浩人 内線 4967

### 【お知らせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。